奥野修司氏が知事表敬

7/7

7月7日、「ナツコ　沖縄密貿易の女王」で大宅壮一ノンフィクション賞を受賞した奥野修司氏が県庁を訪れ、稲嶺知事に受賞を報告した。

同書は、戦後の沖縄密貿易時代を、類まれな才覚と器量で生きた密貿易の女王、金城夏子氏の人生模様を描いたノンフィクション小説で、奥野氏は「題材が題材だけに話を聞くのが大変で、何度も足を運んで話を聞くことができた。」と話した。

稲嶺知事は「一気に読みました。知らないことが多く書かれていて、興味深かった」と述べた。

夏の交通安全県民運動出発式

7/7

7月10日から7月19日までの10日間、「ついー杯　鈍る判断　待つ地獄」をスローガンに夏の交通安全県民運動が実施され、その一環として7月7日に夏の交通安全運動出発式が行われた。

出発式では、交通事故犠牲者に対する黙とうが捧げられ、あいさつの中で稲嶺知事は、「飲酒運転の撲滅には、県民の意識を根本から変えていく必要がある」と述べた。

県内を7コースに分け市町村をリレーする「交通安全旗」市町村リレーの出発式も同時に行われ、稲嶺知事は各先頭の市町村長に「交通安全旗」を手渡した。

FC琉球代表 野口必勝氏ら7名が知事表敬

6/22

6月22日、FC琉球代表の野口必勝氏と与那城ジョージ監督、選手4名、県サッカー連盟の上地義徳専務理事が県庁を訪れ、稲嶺知事を表敬した。

野口氏は「FC琉球は、JFL（日本フットボールリーグ）でも観客動員数はトップクラス。県内でスポーツを切り口にした盛り上がりを起こしたい」と語り、Jリーグ昇格に向けたスタジアムの確保など県の協力を求めた。

當間正人選手ら県出身選手3名と日系3世の比嘉リカルド選手を紹介された稲嶺知事は「県出身の選手が主力で活躍すれば、県民の期待もより高まる」とエールを送った。

利根川進 マサチューセッツ工科大学教授が知事表敬

6/27

6月27日、沖縄科学技術研究基盤整備機構運営委員会委員の利根川進マサチューセッツ工科大学教授（ノーベル生理学・医学賞受賞者）が県庁を訪れ、稲嶺知事を表敬した。

稲嶺知事は「ベストインザワールドの大学院大学をつくることで、日本の教育改革にもつなげていきたい。夢が集結したプロジェクトであり全力を尽くしたい。」と述べた。

利根川教授は、恩納村のOIST（沖縄科学技術大学院大学）シーサイドハウスで開催された沖縄計算神経科学コース2006の初日（同月26日）に、国内外の若手研究者、大学院学生へ講義を行った。

県政日誌 けんせいにっし

6月16日～7月15日

6月

十六日　経営人材育成シンポジウム
〃　表敬　セコム株式会社　代表取締役社長　原口兼正氏
セコム琉球株式会社　代表取締役社長　溝崎唯彦氏
面談　内閣府副大臣（防災担当）　嘉数知賢氏
十七日　地方自治危機突破大会
十八日　第四十三回重症心身障害児（者）を守る全国大会
二十日　表敬　JICA出発隊員　青年海外協力隊4名、日系社会シニアボランティア1名
〃　面談　経済産業大臣　二階俊博氏
二十一日　六月定例会開会
〃　琉球フォーラム
〃　就任挨拶　（財）沖縄協会会長　清成忠男氏
二十二日　表敬　那覇青年会議所理事長　安里政晃氏
〃　表敬　FC琉球代表取締役　野口必勝氏ほか
二十三日　沖縄全戦没者追悼式
〃　表敬　NHK放送局　局長　熊谷雅宣氏

7月

一日　県産品奨励月間街頭パレード及びセレモニー
五日　表敬　内閣府大臣政務官　平井たくや氏
七日　寄付金贈呈　沖縄ナショナル特機株式会社　代表取締役会長　仲里政幸氏　代表取締役社長　松田定友氏
〃　表敬　（株）ラジオ沖縄　代表取締役社長　鳥取部邦夫氏
〃　表敬　奥野修司氏　大宅壮一ノンフィクション賞受賞作家
〃　夏の交通安全県民運動・交通安全旗　市町村リレー出発式
十三日　青少年深夜はいかい防止県民一斉行動（ちゅらさん運動）出発式
〃　国際交流員感謝状贈呈式
十四日　表敬　株式会社パスコ　代表取締役社長　杉本陽一氏
〃　イレイン・チャン氏（ニュージーランド）
二十六日　表敬　那覇地方裁判所所長　打越康雄氏
〃　沖縄県観光功労者表彰授与式
二十七日　表敬　マサチューセッツ工科大学　学習と記憶研究センター長　利根川進博士
二十八日　表敬　NTT西日本㈱　新沖縄支店長　本田健一氏
〃　前沖縄支店長　日隈康行氏

沖縄の人口 世帯の動き

人口
136万5,043人
※前月比769人増

世帯
49万5,645世帯
※前月比971世帯増

平成18年6月1日現在